



そうま市民の会
浦島勇一 議員
が問う！

職員の健康管理・労務管理
は徹底されているか。

職員人事について

市役所とは、真に市民の役に立つところである。その組織を運営しているものは、いつの時代にあっても「人」である。個人の集合体として組織が形成され、地方自治の本旨である住民自治・市民福祉の向上に資するべく、全体の奉仕者としての役割と責任を担い、その目的達成を遂行する職員人事は、最優先すべき市長の専権事項である。

Q. 職員の健康管理と労務管理について問う。

A. 職員全員のストレスチェックを行い、高ストレス者と判断された職員に対して、臨床心



新政会
瀬庭大輔 議員
が問う！

仕事をしながら育児をする環境整備
備がしっかり行われているのか。

待機児童問題解消に向けた
取り組みについて

出生率低下の要因の一つとして考えられる待機児童問題の解消には保育士の人材確保が最優先事項である。本市では奨学金制度を導入し、未来の保育士育成を進めているが、潜在保育士の確保にどのような施策を行っているのか問う。

Q. 令和2年度の保育園入所申し込み
状況について問う。

A. 市内5カ所所ある保育園の令和2年度の申し込みを、昨年12月から現在も行っているが、3月3日現在の申込者数は498名で、定員の489名を上回っている状況である。



無会派
村松恵美子 議員
が問う！

河川を浚渫しても、台風で海面が
膨張し海水が川へ逆流してしまう。

河川氾濫防止策について

相馬は山と海の距離が無く、川幅も狭い。大雨が降ると大量の水が一気に川に流れ込む。台風の気圧変化で海面が膨張し海水が川に逆流する。満潮時に重なるアウトだ。こうした特徴を持つ場合遊、水池が必要だ。北飯沼地区は河川敷に個人所有の畑が広がっている。ここを買い取り遊水池にすることを提案する。

Q. 河川浚渫について問う。

A. 県は、2月県議会に、各河川の浚渫を重点的に実施するための補正予算を提出していることから、市は、県議会での議決後、速やかに市内各

理士との面談を推奨し、本人が希望した場合にはその面談が行われている。また、職場のコミュニケーションやセルフケアの基本といったメンタルヘルス研修会を職員を対象に毎年開催している。

さらに、令和元年度から働き方改革の取組みの一環として、超過勤務時間の削減を目指し、ノー残業デーの庁内放送を行うことで職員の意識改革に努めるとともに、課長会議において有給休暇の取得促進、ハラスメントにおける留意点などについて啓発してきたところである。加えて、平成30年度から実施している人事評価制度においては、所属長と所属職員が直接面談してコミュニケーションを深めている。

令和2年度以降、超過勤務時間が多い部署には、他自治体からの応援職員の配置や、会計年度任用職員を引き続き採用することにより、特定の職員や特定の職場に業務が偏ることがないよう努めてまいりたい。

Q. 令和2年度の職員構成について問う。

A. 令和2年度4月1日の職員構成は、正職員312名、再任用職員7名、任期付職員4名、会計年度任用職員163名、合計486名を予定している。このうち、正職員312名の内訳は、一般行政職256名、土木技術職21名、建築技術職4名、電気技術職3名、技能労務職28名となっている。

その他の質問

○飯豊区長会よりの防災
対策要望書の対応について



市としては、この9名の児童は、幼稚園の入園または自宅待機になるものと考えている。

Q. 待機児童問題解消についての施策
について問う。

A. 市は待機児童が生じる一因として、市内の保育所が保育士を確保できず不足していることと考えており、このため、令和元年度より保育士等奨学金貸与制度を創設し、奨学金を貸与されている学生が市内の保育所に勤務するようにしたところである。

この奨学金貸与を受けている学生は、令和元年度が3名で、令和3年度から市内で勤務することになり、さらに令和2年度も3名が奨学金を受ける予定である。

なお、私立幼稚園のみどり幼稚園は、令和2年度から3年度にかけて国の保育所等整備交付金を活用し認定こども園を創設する計画であり、令和4年度の定員が現在より20名増員することになる。

また、スクルドエンジェル保育園そうま園も令和2年度中に建物を増設することから、令和3年度の定員が21名増加、増員となる予定である。

その他の質問

○原発汚染水海洋投棄について
○教員の変形労働時間制について

